

J A くま女性部活動報告

球磨人吉盆地中央を流れる清流球磨川と、豊かな大地がもたらす恵みの中で暮らす、私たち「JAくま女性部」は9支部からなり、永井美佐江女性部長を中心に現在1851名の部員で活発な活動を展開しています。女性部活動の強化・発展を図ることを目指しているリーダー学習会や、食農教育の一環の「ちやぐりんフェスタ」などを紹介します。

○女性部総代会

女性部は、あさぎり町で2016(平成28)年度女性部総代会を開き、事業報告や事業計画、規約改正など4議案を承認しました。

2017(平成29)年度は、「女性正組合員加入促進運動によるJA組織への参画」や「食と農を基軸とした活動を通じて地域を元気にする取組み」など3つの重点事項を掲げています。当日は、女性部会員、来賓、JA役員ら130人が出席。女性部長が「誰でも気軽に参加できる、若い女性の集える女性



▲JA女性の歌斉唱

部を目指し、みなさんと一丸となつて地域に貢献できるJA女性部として活動していきたい」とあいさつしました。議事終了後、家の光講師の板野光雄氏による「女性が元氣！JAが元氣！地域が元氣！」と女性部活動の活性化とJA運営への女性参画」と題した講演が行われました。

また、2016(平成28)年10月に行われた家庭菜園コンクールの表彰式も行いました。

○女性参画で組織の活性化を目指す

女性総代

を対象にあさぎり町で学習会を開きました。当日は女性総代やJA役員ら30人が出席。

学習会では、中村事務センター長が貸借対照表や損益計算書の見方や総代会資料の内容を説明。続いて、永井総務部長がJA事業や農協改革について話しました。ま



▲DVDを用いての学習会

た、「JA共済に見る、助け合いと共同の精神」のDVD放映もありました。参加者からは「女性の積極的な参画を広げていただきたい」、「JAだからこそできる安全・安心な食品の販売に力を入れて欲しい」などの意見や要望がありました。

○女性部リーダー学習会

あさぎり支所で2017(平成29)年度女性部リーダー学習会を開きました。当日は女性部員や来賓、JA役員ら120人が出席しました。

学習会では、JA熊本中央会地域くらし広報部部长 本田浩氏による「農協改革とJA女性部活動について」と題した講演がありました。

また、家の光協会 普及文化局 中道圭太氏が「幸せエンディングわたしノートセミナー」について話しました。

永井女性部長は「これからも全員力を合わせて取り組んでいきたい。そして、今日のリーダー学習会で学んだ事を、各地区の部会員さんにつなげて頂き、活発な活動を行って頂きたい」とあいさつしました。



▶あいさつする 永井部長



▶学習会の様子

○女性部湯前支部 親子ちやぐりんフェスタ開催

女性部湯前支部は、湯前店二階で「親子ちやぐりんフェスタ」を開催しました。毎年恒例となる同フェスタは湯前小学校の児童を対象に楽しみながら郷土の食と文化を学んでもらい、安全・安心の農産物を食べて、少しでも農業に関心を持ってもらうことや地域と交流を図ることで、子どもたちの温かい心を育むことを目的に開催されています。

当日は、湯前小学校の児童、保護者、女性部員、JA役員ら27人が参加。ちやぐりんの内容をもとに食糧の準備を行いました。児童らは女性部員の説明を聞きながら「ここにハンバーグ弁当」や「フルーツたつぷりゼリー」、「甘酒のシャーベット」を作りました。

参加した小学5年生の岩野新(いわたの あらた)くん(9)は「思ってたより簡単で楽しかった。ハンバーグをこねるときの感触が良かった」と感想を話してくれました。また、「日本の栄養学の基礎を築いた」や「田んぼとお米」の読み聞かせを行いました。



▲ゼリーを混ぜる子どもたち

▼仲良くゼリー作り

